

CentreCOM[®] WR211AP ファームウェアバージョンアップによる追加機能について

ここでは「CentreCOM WR211AP」のファームウェアバージョン アップによる追加機能について説明します。

WR211AP に同梱されております、「CentreCOM WR211AP ユー ザーマニュアル」やリリースノートなどと共にお読みいただき、 WR211AP を正しくお使いいただけますようお願いいたします。

ファームウェアバージョン

ここで説明している機能は、ファームウェアバージョン「Ver 4.5.5」 以降で対応しています。現在のファームウェアバージョンは WEB 設定の「AP 情報」で確認することができます。

目次

1	概要1
2	機器との接続
3	モード設定と DHCPサーバー設定5
4	インターネットに接続する10
5	設定管理ツールの詳細説明14
6	トラブルシューティング

表記上の注意

本書で使用しているアイコンは次の意味で使用しています。

注意	人体やシステムに危害や損害が及ぶ恐れがあるこ とを示します
\bigcirc	重要な情報や指示を示します

1 概要

1.1 特長

今回、バージョンアップしたファームウェアには、次の特長がありま す。

動作モードに「CATV/ADSL 接続モード」が追加され、CATV
 回線 / ADSL を利用したインターネット接続が可能(モデム
 機能は搭載しておりませんので、別途、モデムが必要となります)

- NAT/ENAT 機能により、LAN上の複数のコンピューターからインターネットに接続することが可能
- ・ DHCP サーバー機能の追加により、面倒な LAN 環境の設定
 も WR211AP で一括管理が可能



WR211AP を使用してインターネットに接続するためには、回 線業者やインターネットサービスプロバイダー(以下、プロバ イダーと略記します)と契約する必要があます。

回線業者やブロバイダーによっては、HUBやルーター機器 を使用して、複数のコンピューターで IP アドレスを共有でき ない場合もあます。回線業者やブロバイダーとの契約書、 おとはマニュアルなどで、複数の IP アドレス通信の制限をご 確認ください。



回線業者やプロバイダーが、複数のプライベートアドレスから NAT/ENAT機能により、1つのIP ア・レスを共有してイン ターネットに接続することを許可していない場合に発生した 問題につきましては、弊社サポートの対象外とさせていただ さます。



ネットワーク対戦型のゲームなど一部のアプリケーションでは 正しく動作しなくなる場合があますのでご注意ください。

1.2 動作モードの説明

「Ver4.5.5」のファームウェアには2 種類の動作モードが用意され ています。お客様の使用目的及び環境に合わせて、動作モードを選 択してからご使用ください。動作モードの変更手順については「3.1 モードを変更する」(5ページ)を参照してください。 各モードの概要は次の通りです。

・「標準モード」

有線 LAN と無線 LAN を接続する場合に設定します。 WA211AP は、「標準モード」時には、有線 LAN と無線 LAN 間のブリッジとして動作します。

 「CATV/ADSL 接続モード」
 CATV 回線、ADSL を利用してインターネットに接続する場合に設定します。WA211AP は、「CATV/ADSL 接続モード」時には、無線 LAN をインターネットに接続し、データをルーティングします。また、NAT/ENAT 機能(常時有効) により、複数のコンピューターをインターネットに接続する ことができます。

「標準モード」での動作は、Ver1.5.4 以前のファームウェアの動作 と同じです。「標準モード」をご使用になる場合は、WR211APに 同梱されております、「CentreCOM WR211AP ユーザーマニュア ル」やリリースノートなどを参照してください。 WR211APを「CATV/ADSL 接続モード」で使用した場合のネットワーク構成例を次に示します。



1.3 インターネットに接続するまで

「CATV/ADSL 接続モード」でインターネットに接続する手順は次のとおりです。



網掛け部分の手順の説明は本書には含まれておりません。 WR211APに同梱されているユーザーマニュアルなどを参照してください。

1.4 対応プロトコルについて

	対応プロトコル				
	10BASE	-Tポート	無線LAN部		
	有線LANと 無線LANを接続	インターネット に接続	無線LAN同士の通信 (Infrastructureモード)		
標準モード	TCP/IP, NetBEUI IPX/SPX		TCP/IP, NetBEUI IPX/SPX		
CATV/ADSL 接続モード		TCP/IP	TCP/IP, NetBEUI IPX/SPX		

注1 斜線部は、「有線LANまたはインターネットへの接続不可」を示す 注2 網掛け部はルーティングするプロトコル、それ以外(網掛け無し)は プリッジするプロトコルを示す

1.5 各部の名称と働き

WR211AP を、「Ver4.5.5」のファームウェアに更新すると、下記 の項目の働きが、「Ver1.5.4」以前のファームウェアの場合と異なり ます。

各部の名称は 図 1.5.0.1 ~ 図 1.5.0.2 を参照してください。

RX LED (橙色)

「CATV/ADSL 接続モード」の場合 消灯したままです。

ALARM LED (赤色)

「CATV/ADSL 接続モード」の場合 インターネット側からのデータ受信中に点灯します。

10BASE-T ポート

「CATV/ADSL 接続モード」の場合 ケーブルモデムまたは ADSL モデムとの接続に使用します。 ケーブルモデムまたは ADSL モデムと接続するには、 WR211APの 10BASE-Tボートと、ケーブルモデムやADSL モデムの 10BASE-T ポートを直接ケーブルで接続します。 UTP ケーブルのタイブは、ご使用になるモデムにより異な ります。



「CATV/ADSL 接続モード」で使用する場合、10BASE-T ポートに UTP ケーブルを接続し有線 LAN に接続して も通信できませんので、ご注意ください。



図 1.5.0.1 外観図上面



図 1.5.0.2 外観図背面

1.6 使用上の注意

1.6.1 電源投入時または再起動時の注意事項

WR211AP の電源投入時または再起動時には、内部処理の実行の ため、2 ~ 3分、時間がかかります。

電源投入時や再起動時の内部処理実行中には、次のように LED 表 示が変化します。最後に POWER LED が点灯するまでお待ちくださ い。

- (1) POWER LED が点灯します。
- (2) POWER TX RX ALARMの順番で、LED が点灯しま す。この順次点灯を数回繰り返します。
- (3) 次に、POWER LED が点滅します。その後、TX ,RX、ALARM LED の順番で、LED が点滅します。
- (4) ALARM LED の点滅が終わると、全ての LED が同時に点滅 します。
- (5) POWER LED が点灯したら、処理は終了し、WR211AP は 通信を開始します。

「CATV/ADSL接続モード」で使用している場合には、(3)の順次点滅表示はありません。

1.6.2 DHCP サーバー機能についての注意

WR211AP を「標準」モードで使用していて、<u>有線ネットワーク上</u> <u>に存在する、WR211AP 以外のDHCPサーバーからIPアドレスや</u> <u>DNS情報を取得する場合には</u>必ずWR211APの「DHCPサー バ」機能を「OFF」に設定してください。

これは、お客様の有線ネットワーク上の DHCP クライアントに対し、 WR211AP の DHCP サーバーから IP アドレスを割り当ててしまうた めです。

「DHCP サーバ」機能の詳しい設定につきましては、「3.2 DHCP サーバーとして使用する」(6ページ)を参照してください。「DHCP サーバ」機能は、デフォルトで「OFF」になっています。

2 機器との接続

「CATV/ADSL 接続モード」に設定すると、ケーブルモデムまたは ADSL モデムと接続して、インターネットにも接続することができま す。



「CATV/ADSL 接続モード」でご使用になる場合は、 10BASE-T ポートで有線LANと接続することはてきません。



図 2.0.0.1 機器の接続 (「CATV/ADSL 接続モード」)

- WR211AP 背面の 10BASE-T ポートに、UTP ケーブルの RJ45 コネクターを接続します。
- (2) UTP ケーブルのもう一方のコネクターを、ケーブルモデム または ADSL モデムに接続します。
- (3) AC アダプターの DC プラグを、WR211AP 背面の DCジャックに差し込んでから、AC プラグをコンセントに接続します。
- (4) WR211AP 前面の POWER LED が点灯していることを確認 します。また、接続したモデムの LINK ランプが点灯するこ とを確認します。



図 2.0.0.2 ネットワーク構成例 (「CATV/ADSL 接続モー ド」)

3 モード設定とDHCP サーバー設定

WR211AP の設定は WEB プラウザー上で行うことができます。 ここでは、「Ver4.5.5」のファームウェアから追加された、動作モー ドの設定とDHCP サーバー機能の設定について説明します。 その他の設定項目につきましては、製品に同梱されております、 「CentreCOM WR211APユーザーマニュアル」やリリースノートを 参照してください。



WR211APと設定変更を行うコンピューターだけが接続され た環境で、WR211APの設定を行うことを推奨いたします。 この時、WR211APの10BASE-Tポートに直接コンピュー ターを接続する場合は、UTPクロスケーブルで接続してくだ さい。



WEB ブラウザーは、「Internet Explorer 4.x」以降、または 「Netscape 3.x」以降をご使用ください。



有線LANからの設定ができない場合は、WR211APの TERMINALポートからも設定が可能です。詳細について は、「TERMINALポートからの設定」(25ページ)を参 照してください。

3.1 モードを変更する

WEB ブラウザーを起動し、動作モードを変更します。

動作モードを「CATV/ADSL接続モード」に変更すると、 有線LAN側のコンピューターからはWR211APにアクセス できななりますので、無線LAN側のコンピューターから設 定してください。

- WEB プラウザーを起動します。ここでは、「Internet Explorer5」を使用する場合を例として説明します。
- (2) 「アドレス」に「http://192.168.1.230/」と入力し、「Enter」 キーを押します。



図 3.1.0.1 アドレスを入力

(3)「ユーザー名」と「パスワード」を入力して、「OK」ボタン をクリックします。 「ユーザー名」には必ず、「root」と入力します。ここでは、 「パスワード」に、デフォルトの「allied」を入力します。



389年 ユーザー名(U)	root
パスワード(空)	K1X103X
	OK **>20

図 3.1.0.2 パスワードを入力

(4) 設定管理ツールの起動画面が表示されます。「モード変更」 ボタンをクリックします。



図 3.1.0.3 モードの変更

(5) 2 種類のモードから使用目的にあったモードを選択し、「変更」ボタンをクリックします。デフォルトのモードは、「標準モード」です。

有線ネットワークと無線ネットワークを接続する 「標準モード」を選択する

CATV回線、ADSLを利用してインターネットに接続する 「CATV/ADSL接続モード」を選択する



図 3.1.0.4 変更するモードを選択

(6) 動作モードを変更するには、必ず、WR211AP を再起動し てください。「更新の確認」ダイアログで「OK」ボタンをク リックすると、WR211AP は再起動します。WR211AP の 再起動には、2~3分、時間がかかります。



図 3.1.0.5 設定の更新を確認

(7) 再起動中と表示されたら、一度 WEB ブラウザーを終了し、 WR211APの再起動が終了するのを待ちます。



図 3.1.0.6 再起動中の表示

(8) WR211APの再起動が終了したら、手順(1)から(3)を繰り 返し、再度、WR211APにアクセスします。起動画面に、手 順(5)で設定したモードが表示されます。



3.2 DHCP サーバーとして使用する

3.2.1 DHCP サーバー機能の設定

WR211APの DHCPサーバー機能を使用すると、WR211APに接続したコンピューターに自動的にIPアドレスを割り当て、それを管理 することができます。WR211APをDHCPサーバーとして使用して いる場合には、WR211APに接続している無線LANカードを取り付けたコンピューターや有線LANで接続したコンピューターで、IPア ドレスなどを手動で設定する必要がなくなります。

WR211AP を DHCP サーバーとして使用するには 次の手順で、 WR211AP の「DHCP サーバ設定」を行います。

(1) 起動画面で「DHCP サーバ」をクリックします。

	Mail の無非	やービス	Microsoft	Windows	Update	🕘 Windows	そ)インタ	ーネットの開始		
771年(1)	85(E)	表示(9)	お気に入り(A)	9~#D	A\$70	0				
÷ .	- 中 浦和	- Q	2	<u></u>	20 ##	お気に入り	3 85	100° X-10	000 -	
7F620	http://19	2.168.1.23	0/							
	-									
	-									
AlliedTe	lesis									
				MD	24.					
					2	IAF				
			2.40	DSS	S Ace	cessPo	int			
			現在の	モード 標	準モード	モード	変更			
		1			,			_		
			AP	青報		通信制	態			
		7	クセスポイン	情報の表	示無線	/有線の通信	計大感の	表示		
								_		
					設定					
			→ AP 設分	P	アクセス	ポイントの差	本設定			
		- T	MAC	-	MAC 71	ปราสแล้	フリング鉄	1		
		- 1	DUCD	44 112	ion#	(\$0ete				
		- N	DHCP	9-71	10P7			_		
		12) / / / /	-1-	1912日/	いんりートの:	安里	_		
) リセット	-	アクセス	ポイントの再	起動			

図 3.2.1.1 DHCPサーバを設定

(2) 「DHCP サーバ」の設定画面が表示されます。 DHCP-DEFAULT.tif

DHCPサーバ



図 3.2.1.2 DHCP サーバの設定項目 (「標準モード」)

DHCPサーバ

	DHCPサーバ機能 鼻tmouractura	CON OOFF
	戦利のファイレス 割当IPアドレス数	10
\overline{O}		自動取得 ◎有効 [] ○無効
Ċ	DNSサーバ	
		サ−/ ¹ 3 □. □. □.
	ドメイン名	allied-telesis.co.jp
	割当有効期間	60 分
		キャンセル 更新

図 3.2.1.3 DHCP サーバの設定項目 (「CATV/ADSL 接続モード」)

設定する各項目の説明は、次の通りです。

「DHCP サーバ機能」 DHCP サーバ機能の有効 / 無効を選択します。 デフォルトは、「OFF (無効)」です。

「最初の IP アドレス」

「最初の IP アドレス」で、DHCP クライアントに割り当て る、最初の IP アドレスを設定します。既に、固定で IP アド レスを設定している機器がある場合は、その IP アドレスと 重複しないように設定してください。 デフォルトは、「192.168.1.101」です。

「割当IPアドレス数」

「割当IP アドレス数」で、「最初のアドレス」で指定したIP アドレスに続くいくつのアドレスを、DHCP クライアントに 割り当てるかを指定します。指定できる最大数は、「255-(最初の IP アドレスの最右桁値)」です。ただし、無線側ク ライアントに割り当てる場合は、10~30 に設定されるこ とをお勧めします。 デフォルトは、「10」です。



DHCP クライアントに割り当てる IP アドレスは、下記の点に注 意して設定してください。正しく設定されない場合、 WR211APとの通信ができなくなる場合があります。 ・DHCPクライアントに割り当てるIP アドレスは、WR211APの IP アドレスと同じセグメントに属するアドレスを設定する ・DHCP クライアントに割り当てる IP アドレスの範囲内に、 WR211APのIPアドレスが含まれないように設定する

「DNSサーバ」 DNS サーバーのアドレスを設定します。最大3 個まで設定 できます。3個まで設定する必要がなければ、空欄のままで も構いません。 デフォルトは、「設定無し」です。

「ドメイン名」

DHCPサーバで指定する「ドメイン名」を設定します。既存 のネットワークで、ドメイン名が指定されている場合には、 そのドメイン名を設定します。ドメイン名がない場合には、 空欄のままにします。

ドメイン名は、半角英数文字128 文字以内で設定します。先

頭は英文字、2 文字め以降は、英文字、数字、「-(ハイフ ン)」、「.(ピリオド)」で指定してください。ただし、末尾 には、「-(ハイフン)」、「.(ピリオド)」は使用できません。 デフォルトは、「allied-telesis.co.jp」です。

「割当有効期間」

「割当有効期間」には、DHCP クライアントに割り当てたー つの IP アドレスを連続して使用できる期間を、分単位で設 定します。設定できる最大値は、「10080(分)」です。 デフォルトは、「60分」です。

「自動取得の有効/無効」

この項目は、「CATV/ADSL 接続モード」時にのみ表示され ます。自動取得を有効にすると、回線業者やプロバイダーか ら DHCP を利用して自動的に取得した DNS サーバーのアド レスを、WR211AP のDNS サーバーの設定に反映すること ができます。

詳しい説明につきましては、「4.1 「CATV/ADSL 接続モー ド」の設定」(10ページ)を参照してください。

- (3) ここでは、「標準モード」の場合を例として、次のような値 を設定するものとします。 また、ここで設定した値は忘れないように注意してくださ 61
 - ・最初の IP アドレス: 192.168.1.101
 - ・割当 IP アドレス数:10
 - ・DNS サーバ1:192.168.1.1
 - ・ドメイン名: allied-telesis.co.ip
 - 割当有効期間:60分





(4) 設定が終了したら、「更新」ボタンをクリックします。



図 3.2.1.5 DHCP サーバの設定を更新

(5) DHCPサーバー機能の設定を変更するには、WR211APを、 必ず再起動してください。 更新の確認ダイアログで「OK」ボタンをクリックすると WR211APは再起動し、設定が有効になります。WR211AP の再起動には、2~3分、時間がかかります。

Microsoft Internet Explorer				
アクセスポイントの設定を更新します。 更新完了後、アクセスポイントは自動的に再起動します。 よろしいですか?				
1				
図 3.2.1.6 設定の更新を確認				

3.2.2 DHCP クライアントの設定

WR211AP に接続しているコンピューターを、DHCP クライアントとして設定する場合の手順を説明します。

ここて説明している手順は、「Windows 98」の場合を例と しています。お使いの環境によっては、手順などが異なるこ とがあります。

- (1)「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをクリックします。
- (2)「ネットワーク」タブで、「TCP/IP ご使用のネットワーク アダプター」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。

ネットワーク ? ×
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御
現在のネットワークコンボーネント(W): ■D Allied Telesis LA100-PCI-T V2 Ethernet Adapter
■夏ダイヤルアップ アダプタ 著『IPX/SPX 互換プロトコル -> Allied Telesis LA100-PCI-T V2 Ethe コール・マール マール・マーム ダイヤルアップ アタフタ
NT TCP/IP -> Allied Telesis LA100-PCI-T V2 Ethernet Adapter
追加(A)
優先的にログオンするネットワーク(L): Microsoft ネットワーク クライアント
ファイルとプリンタの共有(E)
- 説明 TCP/IP は、インターネットや WAN への接続記:使用するプロトコルです。
 OK キャンセル

図 3.2.2.1 TCP/IPのプロパティを表示

(3)「IP アドレス」タブで、「IP アドレスを自動的に取得」をク リックし、「OK」ボタンをクリックします。

TCP/IPのプロパティ ? ×
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス
PPドレスは DHOPサーバーによって自動的にのコンピュータに割り当てられます。ネットワーンが自動的に PPドレス転割してない場合は、ネットワーン管理者がPPドレスを割り当てます。この場合はPPドレスを入力していたさい。
○ IF アドレスを自動設定取得(公)
О IP УРИ Ханже 22 IP УРИХ К
サブネットマ. DQA
OK N ++>+21

図 3.2.2.2 IP アドレスを自動的に取得に設定

(4)「DNS 設定」で、「DNS を使用する」が選択されていること を確認し、設定していれば、ドメイン名を入力します。

тсрлројалууча 🕄 🗙
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス
C の S を (KY AG N P C の S を (KY AG N
1000000000000000000000000000000000000
图》除化
ドメイン サフィー 22の検索加 追加 ①
前項金位
OK D ++>21

図 3.2.2.3 DNSを使うに設定



回線会社やプロバイダーからDNSサーバーのアドレスが知ら されている場合には、WR211APに設定するだけでなく、ク ライアント側のコンピューターにもDNSサーバーのアドレスを設 定してください。 「CATV/ADSL接続モード」時に、「DNSサーバの自動取 得」が有効な場合でも、接続先サーバーの環境によっては、 クライアント側のコンピューターにも DNS サーバーのアドレスを 設定することをお勧めします。「DHCP サーバ」画面の「DNS サーバ自動取得」の[]の中に表示されているアドレスをク ライアント側のコンピューターに設定してください。

(5) 設定を有効にするには、コンピューターを再起動します。

3.2.3 DHCP クライアントの設定確認

コンピューターが再起動したら、ネットワークの設定を確認しま す。

ここて説明している手順は、「Windows 98」の場合を例としています。お使いののSによって確認方法は異ないます。

 「スタート」メニューから、「ファイル名を指定して実行」を 選択し、「winipcfg」と入力し、「OK」ボタンをクリックし ます。



図 3.2.3.1 winipcfg.exe を実行

(2) プルダウンメニューから、ご使用のネットワークアダプター を選択し、「詳細」ボタンをクリックします。



図3.2.3.2 ネットワークアダプターを選択

(3)「IP アドレス」に、WR211AP で設定した割当 IP アドレス の範囲のアドレスが設定されていることを確認します。また、「DNS サーパー」に、WR211AP で設定したアドレスが 設定されていることを確認します。



図 3.2.3.3 IP アドレスなどの取得を確認

 Windows 98 以外の OSを使用している場合は、次の説明 を参考にして、設定を確認してください。
 Windows 95、Windows Meの場合 Windows 98 の場合と、手順は同じです。
 Windows NT、Windows 2000の場合 「コマバブロンプト」から「ipconfig /all」と入力し、 「IP Address」、「DNS Servers」の設定を確認します。

(C) Casoright 1895-1899 Microsoft Corp. C: O Locoright 1895-1899 Microsoft Corp. C: O Locorig A all Windows 2000 JP Corf Jauration Hots Name : 16570 Primary IDN Saffix : 16770 Proving Teabled : No Ethernet adapter □ - 力), エリア得続者 2: Correct Jon-specific IDN Suffix . : allied-telesis.co.jp Description : Allied-telesis.RC11PCM plus LAN Car d Proving Address : 00-59-59-591 Proving Address : 102-189.1.01 Suffix . : 255, 255, 0 Default Steway : 182, 188, 1.101 Suffer Mask : 182, 188, 1.101 Suffer Mask : 182, 188, 1.101 Suffer Mask : 182, 188, 1.101 Default Steway : 182, 188, 1.101 Default Steway : : 182, 188, 1.101 Default Steway : : : : : : : : : : : : : :	回コマンド プロンプト	_ 🗆 ×
C:V)isconfis /all Windows 2000 IP Confisuration Host Name : to570 Primary (NS Soffix . : : Broadcast IP Routine Enabled : No WINS Proxy Enabled : No Ethernet aduater □ -tn)U :U 79845 2: Correct un-tn)U :U 79845 2: Correct un-tn)U :U 79845 2: Correct un-tn)U :U 79845 2: Provial Address : 00-30-38-48-25-61 HPP Enabled : Yes Autoconfiguration Enabled. : : : 250, :552, :550. 0 Default Address . : : : : : : : : : : : : : : : : : :	(C) Copyright 1985-1999 Microsoft Corp.	-
Windows 2000 IP Configuration Hoods Uppe : to570 Primary (NB Soffix :: Encodeast) Provide Uppe IP Routine Enabled. : No WINS Proov Enabled. : No Ethermet addret (□ - / 1) / U / Pight 2: : Connection=secific DNS Soffix :: allied=telesis.co.ip Description Description : Allied Telesis M211POM plus LNI Cand d Providal Address. : Yes AutoconfigurationEnabled. : Yes IP Rodiness. : 192, 188, 1.101 Skinet Mask : 192, 188, 1.200 Def Server : 192, 188, 1.201 DM2 Servers. : 192, 188, 1.201 Lease Expires : 200148;8 120 Lease Expires. : 200148;8 120	C:¥>ipconfig /all	
Hest Name	Windows 2000 IP Configuration	
Ethernet aductor ローカル エリア視聴 2: Connection-specific DNS Suffix : Allied-telesis.co.jp Description	Host Name, to 570 Primary DNS Suffix, to 570 Node Type - 1. Sono 500 PR Routine Enabled, to 80 WINS Proce Enabled, to 80	
Correct ion-specific DNS Suffix : allied-telesis.co.jp Bescription	Ethernet adapter ローカル エリア接続 2:	
0H2P Server : 192, 188, 1, 1, 220 DMS Servers : 192, 188, 1, 1 Lease Edvaired : 2001年5月12日 21:48:08 Lease Expires : 2001年5月12日 22:48:03	Correct ionservice fic DNS Suffix : all lidertelesis.co.jp Description : All ident Telesis (#211PON plus Provical Address. : 00-00-89-49-25-61 DNP Erabled. : Yes Autocorfiuention Erabled. : Yes Producesent : 182, 188, 101 Producesent : 255, 255, 255, 0 Default Rateway. : 255, 255, 0	LAN Car
	DHDP Server: : 192,183,1.230 DNS Servers : 192,183,1.1 Lease Obtained. : : 192,183,1.1 Lease Expines : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	

図 3.2.3.4 「ipconfig /all」の表示例 (Windows 2000 の場合)

4 インターネットに接続する

ここでは、「CATV/ADSL接続モード」でインターネットに接続する 場合の設定について説明します。

無線LAN カードの設定、及び WR211AP と無線LAN 間の通信の 確認方法については、WR211AP に同梱されている、「CentreCOM WR211AP ユーザーマニュアル」を参照してください。

次の2点を確認してから、インターネット接続の設定を行ってください。

WR211AP とケーブルモデム、ADSL モデムが正しく接続 されていること

「2.1「CATV/ADSL接続モード」時の接続 (5ページ)参照

WR211AP の設定が正しく行われていること WR211AP に同梱されているユーザーマニュアル「2本 製品の設定」及びリリースノートなどを参照



ケーブル/ADSLモデム 図 4.0.0.1 「CATV/ADSL 接続モード」の接続例

「CATV/ADSL 接続モード」で使用する場合、10BASE-T ポートに UTP ケーブルを接続し有線 LAN に接続して も通信できませんので、ご注意ください。



「CATV/ADSL接続モード」でインターネット頃茶する場合 には、ローカル側ネットワークとインターネット側ネットワークの、 2種類の IP アドレスを設定します。このとき、次のような設定 を行うと、インターネットとの通信ができません。 ・同じ IP アドレズを設定している ・同じ P アドレズを設定している ・同じセグメントに属する IP アドレスを設定している「6.5.5 IP

アドレス設定上の注意」(23ページ) の説明を参照し、アドレスを正しく設定してください。



4.1「CATV/ADSL 接続モード」の 設定

WR211APをCATV回線やADSLを使用してインターネットに接続するには「CATV/ADSL接続モード」のための設定をする必要があります。

4.1.1 設定の準備

WR211AP を CATV 回線や ADSL を使用してインターネットに接 続するには 回線業者またはプロバイダーと契約する必要がありま す。

回線業者またはプロバイダーとの契約が完了すると次のような項目の「設定情報」が送られてきますので、その情報を元に WR211AP の設定を行います。

「設定情報」				
ネットワーク設定情報	IP アドレス			
	サブネットマスク			
	ブロードキャスト			
	ゲートウェイ(ルーターアドレス)			
	プライマリDNS サーバー			
	セカンダリ DNS サーバー			
	プロキシ(PROXY)サーバー、 ポート番号			



設定情報の名称や項目は、回線業者またはプロバイダーに よって異なることもあます。ご契約の回線業者またはプロバ イダーの設定情報に合わせて、読み替えてください。 なお、回線業者またはプロバイダーから通知される設定情報 (特にDNSサーバー情報、プロキシーサーバー/ボート番号) は、必ずWR211APIに設定されることをお勧めします。

4.1.2 インターネット側ネットワーク設定

CATV や ADSLを使用してインターネットに接続する場合の、イン ターネット側の入り口の設定を行います。この設定は、「4.1.1 設定 の準備」で説明した、回線業者またはプロバイダーからの「設定情 報」を元に行います。

ここでは、WR211AP の「DHCPサーバ」機能をON にした場合を例として説明します。

(1)「現在のモード」が「CATV/ADSL 接続モード」になっていることを確認します。

Property of the second se		- 0
77140 MRD 2010 010,000 9-34	(100 13 0)	
◆#25 * ↔ * ◎ 回 団 団 (20180年 国1890CA0	Que 5. 9	
(FUXQ) 10 http://1921681230/		
Alleo Riess		
WE	2211AP	
3 M2 R6	ee AccessPoint	
•		
現在のモード・CATV	//ADSL接続モード モード素更	
AP 情報	通信状態	
アクセスポイント情報の	表示 無線/有線の通信状態の表示	
-		
	設定	
	マクセフボイルの基本協定	
WHIT BOLL	7 9 CONTRACTOR	
S MAC JANS	2 MAC アドレスフィルタリンク180E	
○ DHCPサーバ	(DHCPサーバ設定	
● パスワード	管理用バスワードの変更	
A Listawa ba	マクセフザイルの東起動	
3 5 C 9 F	7.9 EX701910344(CS0)	
		Geovright Notice
0		● インターネット

図 4.1.2.1 現在のモードを確認

(2)「AP 設定」をクリックします。この後の手順は、回線業者またはプロバイダーからの情報によって異なります。

インターネット側 IP 固定(手動設定)

回線業者またはプロバイダーからの IP アドレスの情報が 固定アドレ スだった場合には 次の手順で設定します。ここでは 次のような 項目の「設定情報」を元にWR211APの設定を行います。

「設定情報」		
ネットワーク 設定情報	IPアドレス	12.34.56.78
	サブネットマスク	255.255.255.0
	ブロードキャスト	12.34.56.255
	ゲートウェイ (ルー ターアドレス)	12.34.56.1

(3)「インターネット側ネットワーク」の「アドレス取得」で、 「固定IP」をクリックし、「固定 IP 設定」に、WR211APの インターネット側のIP アドレス、サブネットマスク、ブロー ドキャスト、ゲートウェイのアドレスを入力します。 入力が終わったら、「更新」ボタンをクリックします。



図 4.1.2.2 インターネット側 IP 固定 (手動設定)

(4) 設定を変更するには、WR211AP を再起動する必要があり ます。

「更新の確認」ダイアログで「OK」ボタンをクリックする と、WR211AP は再起動し、設定が有効になります。 WR211APの再起動には、2~3分、時間がかかります。

Microsof	t Internet Explorer
?	アクセスポイントの設定を更新します。 更新売了後、アクセスポイントは自動的に再起動します。 よろししですか?
	OK Attal

インターネット側IP自動設定(DHCPを利用し自動的に設定する)

WR211AP のインターネット側のIP アドレスを DHCP で取得する場合は、次の手順で設定します。



(3)「インターネット側ネットワーク」の「アドレス取得」で、「DHCPで取得」をクリックし、「更新」ボタンをクリックします。

20) 💽 http://192.166	11230/ietupcei 🔹 停节	8]9
	AP設定	?
現在のモード ローカル側ネット SSID	CATV/ADSL機続モード フーク CentraCOM WR211PCM	
プロードキャストS ホフトタ	SID C許可 @禁止	
チャンネル	1	
IP 設定	P アドレス 1922 月68 月 250 サブネットマスク 255 月55 月55 月 ブロードキャスト 1922 月68 月 255	
インターネット側ネ	ミットワーク	
DHCP	p アドレム サブチットマスク ブロードキャス2 アージュム PNSサーズ 単分アドレス時間	
固定IPI股定	P7Fレス	
暗号化		3
WEP	COLE GOF 特化 特化 体化 水のでありて通 スカサる メカサる メカサる メカサる デフォルキー [] ペッ ペッキーズター デフォルキー [] ペッキーズター ベッシー マンテルトキー [] ペッキーズター ベッシー マンテルトー マンテー マンテルトー マンテー マー マー マー マー マー マー マー マー マー マ	
	キャンセル 東 新	

図 4.1.2.4 インターネット側 IP自動設定(DHCPを利用し 自動的に設定する)

(4) 設定を変更するには、WR211AP を再起動する必要があり ます。「更新の確認」ダイアログで「OK」ボタンをクリック すると、WR211AP は再起動し、設定が有効になります。 WR211AP の再起動には、2~3分、時間がかかります。

図 4.1.2.3 設定更新を確認

(5) 再起動終了後、WR211AP にアクセスし、起動画面で「AP 設定」をクリックしして、「DHCP」の各項目に値が設定されていることを確認します。

ここで、「DHCP」の「IP アドレス」に設定されるのは、 回線業者やプロバイダーの DHCP サーバーから割り当 てられた、インターネット側の IP アドレスです。

1/2@ € http://19216	8.1.230/setup.cei
	AP設定
祖左のチード	CATI//ADSI 接持于一片
ローカル側ネット	ワーク
SSID	CentreCOM WR211PCM
ブロードキャストミ	SSID C許可 @禁止
ホスト名	WR211 AP
チャンネル	
	10 761 - Z 102 168 5 230
IP 19年	サブネットマスク 255 255 0
. me	70-bit+7b figs figs fi
C-2-2-140	AND A
アドレフ 第2月	の田安田 Abuen7期場
7 1 10 2 ORX10	INTELLE TO DEAL AS AN AN
	サブネットマスク 265 265 265 0
	ZD-F#+ZF 255 255 255 255
-	7 1 7 4 1 91 99 99 1
	DNSサーバ 87.65.43.32
	割当アドレス解放 アドレス高階後
	#172x
固定iP投定	
暗号化	
1000	CON ODFF
	● SiG ● Kaywordを使う ○直接入力する
	Kev 年-文字列 コード生成
WEP	
	Key2
	Code Kan2
	Key4
	キャンセル 夏 新

図 4.1.2.5 取得した IP アドレスを表示

「CATV/ADSL 接続モード」では、「DHCP サーバ」設定の 「DNS サーバの自動取得」が有効(デフォルト)の場合、 「DHCP サーバ」設定にも、取得した DNS サーバーのアド レスが反映され、「有効」の後の[]の中にアドレスが表示さ れます。



図 4.1.2.6 DNS サーバーを設定

(6)「割当アドレス解放」をクリックすると、現在の割当をクリ アすることができます。また、「アドレスの再取得」をクリッ クすると、新しいアドレスが割り当てられます。

DNSサーバー設定

 プロバイダーから DNS サーバーのアドレス情報が知らされ ている場合は、「DHCP サーバ」で「DNS サーバ」の「自動 取得」の「無効」をチェックし、「サーバ」にアドレスを入 力します。入力が終わったら、「更新」ボタンをクリックし ます。

DNS サーバーのアドレスをDHCP で取得した場合は、ここ で設定する必要はありません。

ここでは、プロバイダーからの「設定情報」を元に、各項目 の設定を行います。ここでは、次の情報を元に設定するもの とします。

「設定情報」

サーバー情報	プライマリネーム サーバー(DNS)	87.65.43.30
	セカンダリネーム サーバー(DNS)	87.65.43.31



図 4.1.2.7 DNSサーバーを設定

?}

回線業者やプロバイダーからDNSサーバーのアドレスが知ら されている場合には、WR211APに設定するだけでなく、ク ライアント側のコンピューターにもDNSサーバーのアドレスを設 定してください、「DNSサーバ」の自動取得か有効な場合 でも、接続先サーバー環境によっては、クライアント側のコン ビューターにもDNSサーバーのアドレスを設定することをお勧 めします。 (2) 設定を変更するには、WR211AP を再起動する必要があり ます。「更新の確認」ダイアログで「OK」ボタンをクリック すると、WR211AP は再起動し、設定が有効になります。 WR211APの再起動には、2~3分、時間がかかります。

Microsoft	Internet	Explorer X
?	アクセスボ 更新完了? よろしいで	イントの設定を更新します。 ま、アクセスポイントは自動的に再起動します。 すか?
		OK ++v/t/

図 4.1.2.8 設定更新を確認



WR211APを DHCPサーバーとして使用している場合には、 WR211APの DNS サーバーの設定を変更した場合には、必 ず、DHCP クライアントのコンピューターを再起動し、設定を 正しく更新してください。

(3) これで、CATV回線やADSLを使用してインターネットに接続 するためのWR211APの設定は終了です。

4.2 コンピューターの設定確認

インターネットに接続したいコンピューターに、IP アドレス DNS サー バーのアドレスなどが、正しく設定されていることを確認します。

ここで説明している手順は、「Windows 98」の場合を例としています。お使いののSによって確認方法は異ないます。

 「スタート」メニューから、「ファイル名を指定して実行」を 選択し、「winipcfg」と入力し、「OK」ボタンをクリックし ます。

ファイル名を指	定して実行 ? 🗙
5	聞きたいプログラム、フォルダ、ドキュメント、またはインター ネットリンノースの名前を入力してください。
名前位	
	OK L キャンセル 参照(B)

図 4.2.0.1 winipcfg.exe を実行

(2) プルダウンメニューから、ご使用のネットワークアダプター を選択し、「詳細」ボタンをクリックして設定を確認します。

	ast Ethernet PCI Adapter
アダプタ アドレス	10-00 00 10-04
IP アドレス	192.168.1.101
サブネット マスク	255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ	
OK すべて解放(色) すべ	解決(5) 豊き換え(10) にて書き換え(11) 詳細(11) >>> 入

Windows 98 以外の OSを使用している場合は 次の説明 を参考にして、設定を確認してください。 ・Windpws 95、Windows Me の場合 Windows 98 の場合と、手順は同じです。 ・Windows NT、Windows 2000の場合 「コマンポプロンプト」から「ipconfig /all」と入力し、 「IP Address」、「DNS Servers」の設定を確認します。

IP アドレス、DNS アドレスが正しく設定されていなかった場合は、次の通りに設定を更新します。

- DHCP クライアントの場合
 コンピューターを再起動し、それぞれの項目が正しく設定されていることを確認します。
- IP アドレスを手動で設定している場合 正しいアドレスを入力し直します。

4.3 インターネットに接続する

WEB プラウザーを起動し、弊社のホームページアドレスを入力し、ホームページが表示されることを確認します。

Allied Telesis - Microsoft Internet Explorer		_ [D] ×
ファイルビ 編集(1) 表示(2) お気に入り(3) ツール(1) へルプ	8	- 1
4月5・→・◎ 注 道 ◎根素 回お90000 通用目	N	
PFV2@ http://www.allied-telesis.co.jp/	% •	移動 リンク *
Total Networking	Alied Telesis	-
Solutions	What's New	
P#-h Lupper	統合型QoS製品 QOSWORKS この高機能をこの価格で実現 高度なIPフィルタリング	
Surface Connections the World	▼ Last Regined 2001.2.21 ●新製品を美(2/15) (IPとガラティ)バーを変換するギガビ クトイーリネット・メティアコンバー ター和発表」	
1 127 (C2) 1-29 25-27 Seminary	●子会社設立(2/18) <u> 「共価者の道格認定制度MGE支面内</u> 展開	
P Steme	◆セミナー(2/2) ネットワークセミナー甲込業計開始! 「日餐卵ラーニングセンター」とのパ 「トナーシップによる様々なセミナー プログラムをご推供。」	
Company	※上記は一部執行です。 一覧はこちら)	•

図 4.3.0.1 表示例

プロバイダーからの設定情報に、「Proxy サーバー」「ポート」の情 報がある場合は WEB プラウザーに「Proxy サーバー」「ポート」 の設定を行ってください。

5 設定管理ツールの詳細説明

WR211APは、WEB プラウザー上から、通信状態の監視や制御を行ったり、設定の変更や確認を行うことができます。 有線 LAN や無線 LAN でWR211AP に接続されていれば、離れた位置にあるコン ビューターからでもWR211AP にアクセスすることができるので、遠隔監視、操作が可能です。

設定管理ツールの詳細について説明します。

5.1 起動方法

WEB ブラウザー設定ソールは 次の手順で起動します。

- WEB ブラウザーを起動します。ここでは、「Internet Explorer5」を使用して説明します。
- (2)「アドレス」にWR211APのIPアドレスを入力し、「Enter」 キーを押します。ここでは、WR211APのIPアドレスをデ フォルトのままであると仮定し、「http://192.168.1.230/」 と入力します。



図 5.1.0.1 アドレスを入力

(3) 「ユーザー名」と「パスワード」を入力して、「OK」ボタン をクリックします。

「ユーザー名」には必ず、「root」と入力します。ここでは、 パスワードの設定がデフォルトのままであると仮定し、「パ スワード」に、「allied」と入力します。



図 5.1.0.2 パスワードを入力

(4) 設定管理ツールの起動画面が表示されます。



図 5.1.0.3 起動画面 (「標準モード」)

メニュー構成は、次の通りです。



「AP 情報」、「AP 設定」では、「標準モード」と「CATV/ ADSL 接続モード」では、表示される項目や設定できる項目 は異なります。

5.2 モード変更

「モード変更」画面で、WR211APの動作モードを切り替えます。使 用目的に合わせて、動作モードを切り替えてお使いください。

モード変更	
現在のモード	「標準モード」と「CATV/ ADSL 接続モード」のどちらか を選択

5.3 AP 情報

「AP情報」画面では、WR211APに設定されている情報を表示します。



図 5.3.0.1 AP 情報画面 (「標準モード」)



図 5.3.0.2 AP 情報画面 (「CATV/ADSL 接続モード」)

AP 情報	
ファームウェアバー ジョン	WR211AP のファームウェアバージョ ンを表示
ファームウェア作成 日	WR211AP のファームウェア作成日を 表示
カードバージョン	WR211AP に内蔵されている無線 LAN カードのバージョンを表示
SSID	WR211AP の SSID を表示
ホスト名	WR211AP のホスト名を表示
チャンネル番号	WR211AP との通信に使用している チャンネルを表示
Mac アドレス(有線)	WR211AP のMAC アドレスを表示
Mac アドレス(無線)	WR211AP に内蔵されている無線 LAN カードの MAC アドレスを表示
IPアドレス	WR211AP のIPアドレスを表示
サブネットマスク	WR211AP の属するネットワークグ ループのサブネットマスクを表示
ブロードキャスト	WR211AP の属するネットワークグ ループのプロードキャストを表示
ゲートウェイ (標準 モード時)	WR211AP の属する有線ネットワーク に存在するゲートウェイの IP アドレ スを表示
インターネット側 IP アドレス(CATV/ ADSL 接続モード時)	WR211AP のインターネット側のIP アドレスを表示
インターネット側サ ブネットマスク (CATV/ADSL 接続 モード時)	WR211AP のインターネット側のサブ ネットマスクを表示
インターネット側ブ ロードキャスト (CATV/ADSL 接続 モード時)	WR211AP のインターネット側のプ ロードキャストを表示
インターネット側 ゲートウェイ (CATV/ADSL 接続 モード時)	WR211AP のインターネット側のゲー トウェイの IP アドレスを表示
暗号	暗号の有効 / 無効を表示
Mac アドレス フィルタリング	MAC アドレスフィルタリング機能の 有効 / 無効を表示



「AP 情報」をクリックすると、POWER LED が消灯する場合があますが、これは故障ではあません。

5.4 通信状態

「通信状態」画面では WR211AP の現在の通信状態を表示しま

す。表示される項目は次の通りです。

通信状態					
有線 LAN 俳	有線 LAN 側				
送信	送信パケット数	有線 LAN 側に送信された パケット数を表示			
	送信エラーパケット	有線 LAN 側の送信エラー パケット数を表示			
受信	受信パケット数	有線 LAN 側から受信した パケット数を表示			
	受信エラーパケット	有線 LAN 側の受信エラー パケット数を表示			
無線 LAN 俳	AU				
送信	送信パケット数	無線 LAN 側に送信された パケット数を表示			
	送信エラーパケット	無線 LAN 側の送信エラー パケット数を表示			
受信	受信パケット数	無線 LAN 側から受信した パケット数を表示			
	受信エラーパケット	無線 LAN 側の受信エラー パケット数を表示			

5.5 **ログ表示**

「通信状態」画面で、「ログ表示」ボタンをクリックするとWR211AP のログを表示します。WR211AP 使用中に問題が発生した場合な どには ログの情報は問題を解決するための大きな助けとなります。 ログ情報は ファイルに保存した以 印刷することができます。 「WR211AP からインターネットに接続できない」などの問題が発 生し問い合わせいただく場合には 必ずログ情報を印刷して、調査 依頼書に添付してください。

5.5.1 ログをファイルに保存する

(1) 「通信状態」画面で、「ログ表示」ボタンをクリックします。



図 5.5.1.1 ログを表示

(2)「保存」ボタンをクリックすると、WR211APのこれまでの ログ情報を、ファイルに保存することができます。

WEETIN	P Log - Hi	srosoft In	ternet Explorer								-
20 🕘	lotMail (0)	料サービス	Hicrosoft	🕘 Windows	Update	Windows	El 40	ターネットの開始	: @}≯∀	75.6 J/F	"
771369) 8 8.0	#TO	BWEYRA	9-10	A#79	HD	-04	1 101		-	
- 44 100	- m-	- 6	1		Q.	phir An	2	10 ¹	2		
1112(0)	btto://	9216812	30/lee ori	10 M 1		0,000,000	M.M.	1.0	-1	48.00	1
	<u></u>										
					ログ	情報					
Jan 25	1:36:54 1	R211AP 6	veloud 1.3-318	3: restart							
Jan 25	1:36:15 1	R211AP c	ardmgr[30]: we	tching 2 s	ockets						
Jan 25	1:36:55 5	8211AP c	ardmgr[88]: in	tislizing	zacket	1					
Jan 25	11:36:56 N	H211AP c	ardmgr[38]: zo	cket 0: Al	ited Tel	esis #9211P	CN 21.11	hele (nemi a l	on10 on	. 2010s'Cas	LANCEN IN
Jan 25	11:36:56 5	8211AP 0	ardmar[38]: ex	routing:	/aetros	k start eth	19.6.17	0114/0500010/	cwio_cs.	s opto- Les	Crecter P
Jan 25	11:37:10 1	REITAP O	rild: Recet dr	ver							
Jan 25	11:37:10 1	R211AP c	#10d[118]: Sta	rted							
Jan 25	11:37:10 1	8211AP c	#10d[118]: Res	et driver							
Jan 25	11:3/:10 1	8211AP c	#18d[118]: Ope	ning UDP p	ort 3843						
Jan 25	1:3/:10 1	H211AF C	riudinisi: Ure	ning Netlin	nk Socke	1					
140 25	3-37-01	0211AP 0	10d(110): acc	intertes	Los 01-5	1.10180.FF1	01107				
Jan 25	1:27:11	8211AP c	10d[118]: My	self ansoc	late ST	optify rec	v.				
Jan 25	11:37:41 1	R211AP c	10d[118]: My	self seq n	otify re	ICY					
Jan 25	11:38:20 1	8211AP d	hopd: DHCPDISC	IVER from I	00:10:f4	1:85:fb:d4 v	is br0				
Jan 25	11:38:21 1	8211AP d	hopd: DHCPOFFE	R on 182.1	88.1.101	to 08:80:6-	4:85:fb	d4 vis br0			
Jan 25	11:38:21 1	8211AP d	howd: DHCPREGU	EST for 18	2.148.1.	101 from 88	:#0:f4:	85:fb:d4 vie	. br0		
JAN 25	11:38:21 1	HZTTAP d	nord: URCPACE	in 182.148	.1.101 1	0 80:60:14:	astuptq	4 vie bril			
Jan 25	11:39:23 1	8211AP 0	hopd: UNCPINFU	AN From 18	2.148.1.	101					
201 52		ne i i Ar d	iteration and a line of the li	·** · · · 08 13		101					
					-						
					1						
				2.5	- 94	R D 2	17				
										-	
										_	戻る
										_	
1/1-040	「売きれました									Fe -	C.1.52ab



(3)「このファイルをディスクに保存する」をクリックし、「OK」 ボタンをクリックします。

ファイルのダウンロード	×
	次の場所からファイルをダウンロードするように選択しました。
	192.168.1.230 - log.ogi
	このファイルの処理方法
	○ このファイルを上記の場所から間((Q)
- Contra - C	<○ このファイルをティスクに保存する(S)
	▼ この種類のファイルであれば常 警告する他
	J
	OK ドキンセル 詳細情報報(M)

図 5.5.1.3 ログファイルを保存

(4)「保存する場所」で、ログファイルを保存するディレクトリー を選択します。

名前を付けて保存		? ×
保存する場所の	M 3720 77	📄 🗹 💕 📰 🖬
₽ 71 325*1-9		
「二マイト・キュメント」 「「「」 ネットワーク コンル	•4	
ニオンライン サービ	2	
i≦79-7ケ-ス		
		-
」 ファイル名(N):	los.cei	(呈在(S)
25 (1.05550(T))	- Infa - in I	Inter Gr
23~1700月夏天日(17	1081 171 1801	

図 5.5.1.4 保存場所を選択

(5) 任意のファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックしま す。ファイルの拡張子は、自動的に「.cgi」となります。 デフォルトのファイル名は、「log」です。

名前を付けて保存				? ×
保存する場所①	😋 WR211AP Utility	•	2	
77/1/名(1):	loe.cei		保	存(S) 、
ファイルの種類①	.081 ドキュメント		. **	
	The second se	-		///

図 5.5.1.5 ファイル名を入力

(6)「ダウンロードの完了」と表示されたら、「閉じる」ボタンを クリックします。

ダウンロードの完了	_ 🗆 🗙
🤹 got	ロードの完了
保存しました 1921681230 - la	zcei
タワンロード: ダウンロード先: 転送率:	1.46 KB を 3 分 19 秒 C¥Program Files¥Allied Te¥log.cgi.cgi 7 バイト/秒
口 ダウンロードが汚	き了したときは、このダイアログ ボックスを閉じる(の)
	ファイルを開く(②) フォルダを開く(E) 開じる

図 5.5.1.6 保存の終了

- 5.5.2 ログファイルを参照または印刷する
- 「スタート」「プログラム」「アクセサリ」「ワード パッド」をクリックし、ワードパッドを起動します。
- (2)「ファイル」メニューで、「開く」をクリックします。



図 5.5.2.1 メニューを選択

(3)「ファイルの場所」で、プルダウンメニューからファイルを 保存したディレクトリーを選択します。ディレクトリーは、 「5.5.1 ログをファイルに保存する」の手順(5)でファイルを 保存したディレクトリーを選択します。

間K			? ×
ファイルの場所の:	🔄 WR211	AP Utility 💌	E 🗹 💣 📰
ALLV455F	S-NEW2 RTN	lor cri	Ssbioupd.com
ATKKV455	F.BIN	🛃 Logo.jpg	🖬 upcli.ENU
DALLV113	F.BIN	NELV154G-4.BINBIN	🎭 Upcli.exe
DALLV113	G.BIN	Pew8019.com	
Duxcmprs.	dll	💽 Readme.txt	
🚮 Image.jpg		Ssapflwr.com	
•			Þ
ファイル名(N):			開 (の)
ファイルの種類①	14/20077	(jjt(s.*)	キャンセル
			/

図 5.5.2.2 ファイルの場所を選択

(4)「ファイルの種類」のブルダウンメニューから「全てのファ イル」を選択します。

a) ALLV455F-6-NEW2.BI A TKKV455F.BIN DALLV113F.BIN DALLV113G.BIN DALLV113G.BIN Duxcmprs.dll M Image.jpg	M mallog.cgi mg Logo.jpg mg NELV154G-4.BIN_BIN mg Pgw8019.com mg Readme.txt mg Sapflwr.com	™Ssbioupd.com nupcli.ENU ¶upcli.exe
↓ ファイル名№		

図 5.5.2.3 全てのファイルを表示

(5) リストに表示されたファイルから、参照したいファイルを選 択し、「開く」ボタンをクリックします。

夏へ		? ×
ファイルの場所の: 🔄 WR2	1AP Utility 💌	🖻 💋 😭 🔳
ALLV455F-6-NEW2.BI	log.cgi	Ssbioupd.com
ATKKV455F.BIN	B LOKO.JPE	a) upcli.ENU
DALLV113F.BIN	🛋 NE <mark>.</mark> V154G-4.BINBIN	🎭 Upcli.exe
DALLV113G.BIN	🛅 Pgv 3019.com	
Duxcmprs.dll	🖳 Read ne.txt	
🛃 Image.jpg	Ssapfic.com	
•		
ファイル名(N): log.cgi		
ファイルの種類①: すべてのフ	r-{儿(**)	• **/Ul

図 5.5.2.4 ログファイルを選択

(6) ログファイルが表示されます。

目 los.cei - ワードパッド		- I I ×
ファイル(E) 編集(E) 非	表示(V) 排入(V) 書式(()) ヘルプ(日)
D ## & b #	A X B 🖻 🗠 🐴	
Jan 26 133 15 165 Jan 26 133 15 165 166 Jan 25 132 153 155 166 Jan 25 132 153 155 167 Jan 25 132 155 166 167 Jan 25 132 155 166 167 Jan 25 132 157 167 167 Jan 25 132 137 107 167 Jan 25 132 137 107 167 Jan 25 132 137 107 168 168 168 Jan 25 132 137 107 168 168 168 168 168 168 168 168 168 168 168 168 168	11.4P statute 11.4P statute 11.4P statute 11.4P statute 11.4P 11.4P statute 11.4P statute 11.4P 11.4P statute 11.4P statute 11.4P 11.4P statute 11.4P statute 11.4P <th>2. relative 2. relative Plan, version is 3.1.0 plant 2. separate 40 cm 2.1 plant 2.1 Port Versacia/C control: -//network start stb1 2.1 Port Versacia/C control: -//network start stb1 cm 2.1 plant 2.1 plant 2.1 Port Versacia/C control: -//network start stb1 cm 2.1 plant 2.1 pla</th>	2. relative 2. relative Plan, version is 3.1.0 plant 2. separate 40 cm 2.1 plant 2.1 Port Versacia/C control: -//network start stb1 2.1 Port Versacia/C control: -//network start stb1 cm 2.1 plant 2.1 plant 2.1 Port Versacia/C control: -//network start stb1 cm 2.1 plant 2.1 pla
•		
F1 キーを押すとヘルプを表示し	.đđ.	NUM

図 5.5.2.5 ログファイルを表示

- (7)「ファイル」メニューから「印刷」を選択すると、ログファ イルを印刷することができます。
- 5.5.3 ログのクリア

「クリア」ボタンをクリックすると ログ情報がクリアされます。

Microsoft Internet Explorer		
?	アクセスポイントのログをクリアします。 よろしいですか?	
	OK ++>tel	

図 5.5.3.1 ログのクリアを確認

5.6 **設定**

5.6.1 AP 設定

WR211AP で設定できる基本的な項目を設定します。設定が終了したら、「更新」ボタンをクリックします。設定の変更を取り消したい 場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。設定項目は、次の 通りです。

AP 設定			
ローカル側ネットワーク			
SSID		SSID を設定	
チャンネル		通信に使用するチャンネル を設定	
IP 設定	IP アドレス	WR211APの IP アドレス を設定	
	サブネットマス ク	WR211AP の属するネッ トワークグループのサブ ネットマスクを設定	
	ブロードキャス ト	WR211AP の属するネッ トワークグループのブロー ドキャストを設定	
	ゲートウェイ (標準モード時)	WR211AP の属するネッ トワークグループのゲート ウェイの IP アドレスを設 定	

インターネット (CATV/ADSL	∽側ネットワーク 接続モード時のみ)	
アドレス取得		インターネット側の IP ア ドレスの設定を、「固定 IP」 とするか「DHCP で取得」 するかを選択
DHCP	IP アドレス	「アドレス取得」を 「DHCP で取得」にした場 合、DHCP で取得した IP アドレスを表示
	サブネットマス ク	DHCP で取得したサプネッ トマスクを表示
	ブロードキャス ト	DHCP で取得したブロード キャストを表示
	ゲートウェイ	DHCP で取得したゲート ウェイの IP アドレスを表 示
	割当アドレス解 放	DHCP で取得した IP アド レスの割当を解放
	割当アドレス再 取得	DHCP で IP アドレスを取 得し直す
固定 IP 設定	IP アドレス	「アドレス取得」を「固定 IP」にした場合、IP アドレ スを設定
	サブネットマス ク	サブネットマスクを設定
	ブロードキャス ト	ブロードキャストを設定
	ゲートウェイ	ゲートウェイの IP アドレ スを設定
暗号		
WEP	暗号化	ON/OFF で暗号の有効/無 効を選択 keyword を使う/直接入 力するで、暗号化の方法を 選択
key	キー文字列	暗号キーを作成するための 文字列を入力
Code	Default Key	使用する暗号キーの番号を 選択
	key1 ~ key4	「keyword を使う」場合 は、キー文字列から生成さ れた4種類のキーを表示 「直接入力する」場合は、4 種類のキーを、直接数値で 入力

5.6.2 MAC フィルタ

MAC アドレスフィルタリング機能について設定します。

MACフィルタ		
フィルタリン グ		MAC アドレスフィルタリング 機能の有効 / 無効を選択
MACアドレ ス	MAC アドレ ス	登録する MAC アドレスを入力
	メモ	メモを入力
	MAC アドレ スリスト	登録された MAC アドレスのリ ストを表示

5.6.3 DHCP サーバ

DHCPサーバ機能の設定を行います。

DHCPサーバ		
DHCP サー バ機能		DHCP サーバ機能の有効 / 無 効を選択
最初の IP ア ドレス		DHCP クライアントに割り当 てる IP アドレスの最初の値を 設定
割当 IP アド レス数		DHCP クライアントに割り当 てる IP アドレスの数を設定
DNS サーバ	自動取得 (CATV/ ADSL 接続 モード時の み)	DNS サーバのアドレスを自動 的に取得する / しないを選択
	サーバ 1 サーバ 2 サーバ 3	DNS サーバのアドレスを手動 で設定する場合に、アドレス を入力 DNS サーバーが複数存在する 場合には、サーバ2 及び3 に も入力
ドメイン名		WR211APが属しているドメ インの名前を設定
割当有効期間		DHCP クライアントに IP アド レスを割り当てる時間を設定

5.6.4 パスワード

WR211APの設定管理用パスワードを設定します。設定が終了したら、「変更」ボタンを押します。

パスワード	
新パスワード	新しいパスワードを設定
パスワード確認	確認のために新しいパスワード を再度入力

5.7 **再起動**

(1) 「再起動」ボタンをクリックします。

a wrainap	reset - Ni	crosoft Int	ernet Explorer								
771AD	8 \$.0	表示(12)	お気に入り(点)	ゥール①	へんプ	ю					100
⇔ . ≅õ		. 🔘	() 更新	***	() ##	● お気に入り	3 100	10		37 813	•
アドレスの) 🙋	http://19	2.168.1.23	/reset.html						-	@840	「リンク **
					1-tzu	L.					4
					169	L.					
	アクセスポイントを再起動します。										
REA											
										D	5
 ページが表示 	દેશકોર્ટ									鼻心け	

図 5.7.0.1 再起動を実行

(2) WR211AP の再起動には、2~3分、時間がかかります。再 起動中は、LED が順番に点灯します。最後の POWER LED が点灯するまで、お待ちください。

6 トラブルシューティング

ここでは、WR211AP使用中のトラブルの代表的な例と、その対処 方法について説明します。主な現象ごとに、その原因と対応方法を 説明していますがよく分からない場合には、次の手順でWR211AP の状態を確認しながら、トラブルを解決してください。

1 WR211APの設定画面は表示されますか?

2 無線カードを付けたコンピューターと接続できますか?

3 コンピューターのネットワーク設定は正しいですか?

6.1 設定画面が表示されない

6.1.1 有線側のコンピューターと接続できない

原因 1 POWER LED が点灯していない。

対応方法 WR211APの電源を確認します。 AC アダプターが WR211APと コンセントに正しく接続されているかどうかを確認します。

原因 2 接続先機器(ハプまたはスイッチ)のLINK LED が点灯していない。

対応方法 次の項目を確認してください。

- ・ 接続先の機器(ハブまたはスイッチ)の電源は入っているか。
- UTP ケーブルが正しく接続されているか。
- 接続先機器の通信速度の設定は正しいですか。

原因 3 有線側のコンピューターに LAN アダプターのドライバーが正しくイ ンストールされていない。

対応方法 LAN アダプターのユーザーマニュアルを参照して、ドライバーをイン ストールし直してください。

原因 4 TCP/IP プロトコルがインストールされていない。または設定が正く ない。

対応方法

コンピューターの TCP/IPの設定を確認します。

原因 5

WR211APのDHCPサーバー機能を有効にした後に、クライアント 側のコンピューターを再起動していない。

対応方法

「3.2 DHCP サーバーとして使用する」(6 ページ)を参照し、 WR211APの DHCP サーバー機能を有効にした後には、IP アドレ スなどの設定を正しく更新するために、クライアント側のコンピュー ターを再起動します。

6.1.2 設定画面が表示されない

WR211APの設定変更を行うコンピューターの「IP アドレス」の設 定が正しくない。

対応方法 設定変更を行うコンピューターの IP アドレスを正しく設定し直してく ださい。

原因 2 WEB ブラウザーに指定した、WR211APの「IP アドレス」の設定 が正しくない。

対応方法 WR211APの IP アドレスを確認し、アドレスに正しく入力します。デ フォルトの設定では、「http://192.168.1.230/」と入力します。

原因 3 WEB ブラウザーの設定で、プロキシの設定がされている。または モデムを使用してダイヤルするように設定されている。

対応方法 プロキシを使用しない設定に変更します。また、ダイヤルしない設 定に変更します。次の手順で設定を変更します。ここでは、 「Internet Explorer5」を使用する場合を例として、説明します。

- (1) 「Internet Explorer5」を起動します。
- (2)「ツール」メニューから「インターネットオプション」を選 択します。
- (3)「ダイヤルしない」をクリックし、「LAN の設定」ボタンを クリックします。

インターネット オブション ? × ? ********************************
- ダイヤルアップの設定(型)
愛えてかしない(C) お気が存在しないと考れば、ダイヤルする(W) ちゅうが存在しないと考れば、ダイヤルする(W)
 ○ 遠本の接続でダイヤルする(Q) 現在のテンルト: なし 様本設定(E) ダイヤルする(転に)ステム セキュリティ チェックを実行する(P)
ローカル エリア ネットワーク (AN) の設定
 OK キャンセル 適用(A)



(4) 「詳細」ボタンをクリックします。



図 6.1.2.2 プロキシサーバーの詳細設定

(5)「次で始まるアドレスには、プロキシを使用しない」に、 WR211APのIPアドレスを入力し、「OK」ボタンをクリックします。ここでは、WR211APのIPアドレスが初期設定のままであると仮定し、「192.168.1.230」を入力します。



図 6.1.2.3 プロキシサーバーを使用しないアドレスを追 加

原因 5

WR211APのDHCPサーバー機能を有効にした後に、 クライアント 側のコンピューターを再起動していない。

対応方法

「3.2 DHCP サーバーとして使用する」(6 ページ)を参照し、 WR211AP の DHCP サーバー機能を有効にした後には、IP アドレ スなどの設定を正しく更新するために、クライアント側のコンピュー ターを再起動します。

原因 6

WR211APの DHCP サーバー機能を有効にするときに、DHCPク ライアントに割り当てる IP アドレスの設定が正しくない。

対応方法

「3.2 DHCP サーバーとして使用する」(6 ページ) た参照し DHCP クライアントに割り当てる IP アドレスの設定を変更してください。 DHCP クライアントに割り当てる IP アドレスは 次の点に注意して設 定してください。

・ DHCP クライアントに割り当てる IP アドレスは、WR211AP の IP アドレスと同じセグメント に属する アドレスを設定する ・DHCP クライアントに割り当てる IP アドレスの範囲内に、 WR211AP の IP アドレスが含まれないように設定する

6.2 無線LAN カードを付けたコン ピューターと接続できない

6.2.1 無線 LAN カードのドライバーが正しく インストールされていない

無線 LAN カードのドライバーが正しくインストールされていないと、 WA211AP と無線 LAN カードを付けたコンピューターは、正しく接 続できません。

無線 LAN カードのユーザーマニュアルを参照し、ドライパーを正しく インストールします。

6.2.2 電波状態が悪い

WR211AP と無線カードを付けたコンピューター間の電波状態が悪 いと、無線カードを付けたコンピューターと正しく接続できません。 WR211AP と無線カードを付けたコンピューター間の距離を短くし たり、障害物をなくして見通しを良くしてから、再度接続してください。

6.2.3 無線 LAN カードとアクセスポイントの 設定が合っていない

次に説明する原因と対応方法を参照して、無線 LANカードの設定を 「Configuration Utility」で、正しく設定し直してください。

原因	対応方法	
無線アイコンが 🤦 の場合		
アクセスポイントの電 源は入っていますか?	アクセスポイントの電源をオンに してください。	
アクセスポイントが、 見通せる位置に設置さ れていますか?	WR211APを取り付けたコン ビューターとアクセスポイントの 距離を近づけたり、障害物をなく して見通しを良くしてください。	
無線アイコンが 📶 _{の場合}		
「通信モード」は 「Infrastructure」です か?	アクセスポイントを使用して通信 を行うには、「通信モード」を 「Infrastructure」に設定します。	
「SSID」の設定は、 合っていますか?	WR211APを取り付けたコン ビューターとアクセスポイントの 「SSID」には、同じ文字列を設定 します。	
「暗号」設定は、合って いますか?	WR211AP を取り付けたコン ピューターとアクセスポイントの 暗号設定は、同じ設定にします。	

6.3「ネットワークコンピュータ」に 他のコンピューターが表示されな い

原因 1 ネットワークの設定が正しくない。

対応方法

必要なプロトコルがインストールがされているか、コンピューターの 識別情報が正しく設定されているか、共有設定が正しくなされてい るかを確認し、正しく設定し直します。 無線 LAN カードを取り付け たコンピューターのネットワーク設定については、無線 LAN カードの ユーザーマニュアルを参照してください。

原因 2

TCP/IP プロトコルがインストールされていない。または設定が正しくない。

対応方法 TCP/IPの設定を確認します。

原因3 ネットワークパスワードを入力していない。

対応方法 コンピューターを再起動して、ネットワークパスワードを入力します。

6.4 正常に動作しない

原因 1 ご使用のコンピューターのパワーマネージメント機能 サスペンドレ ジューム機能が動作している。

対応方法 パワーマネージメント機能、サスペンドレジューム機能の設定をOFF (無効)にしてください。(詳細については、コンピューターのマニュ アルを参考にしてください。)

原因2 WR211APの再起動が正しく終了しない。

対応方法 WR211APの再起動が正しく終了した場合は本体前面にあるLED が順に点灯し、最後に POWER LEDが点灯します。設定管理ソー ルで設定を変更した後に、WEB ブラウザー上で「再起動する」ボ タンをクリックした時や、ファームウェアの更新後にWR211APを再 起動した場合に、再起動が正しく終了しなかった場合には、電源を 再投入してください。

6.5 その他

6.5.1 パスワードを忘れてしまい、 WR211AP にアクセスできない

WR211AP へのアクセスを制限するために、パスワードを設定する ことができます。このパスワードを忘れてしまうと、WR211AP にア クセスすることができません。

万が一、パスワードを忘れてしまった場合には TERMINAL ポート から、ファームウェアをアップデートしなければなりません。 この場 合、RS-232 クロスケーブルが必要になります。また、ファームウェ アをアップデートすると、WR211APの設定は 全て初期設定に戻っ てしまいます。

ファームウェアのアップデートは、ファームウェアの「README」ファ イルを熟読してから実行してください。

ご自身でファームウェアのアップデート作業が困難な場合は、弊社サ ポートセンターにて有償で承ります。

6.5.2 無線 LAN 通信ができなくなった

こわまで、WR211AP と無線 LANカードを使って通信ができていた のに、突然通信ができなくなってしまった場合には、次のような原因 が考えらわます。

原因

WR211AP の近くに、SSID とチャンネリ設定が同じアクセスポイントが存在するため、無線 LAN カードがアクセスポイントを検出できなくなり、通信することができない。

対応方法

ネットワーク管理者に確認 し、どちらかのアクセスポイントのチャンネ ル設定を変更してください。

6.5.3 近くのアクセスポイントに接続されない

近接したエリアに複数台のアクセスポイントが存在し、ご使用のコン ビューター(無線 LAN カード装着)から近いアクセスポイントに接続したいのに、別のアクセスポイントに接続されてしまう、また接続 できても通信が遅い場合には、次のような原因が考えられます。

原因 1 接続したいアクセスポイントのSSIDと、無線LAN カードの SSIDの 設定が異なっている。

対応方法 1 ネットワーク管理者に確認して、接続したいアクセスポイントのSSID を確認し、同じ設定を行ってください。

原因 2 複数台のアクセスポイントに、同じ SSID とチャンネルを設定してい る。

対応方法 2 複数台のアクセスポイントを近接したエリアでご使用になる場合は、 アクセスポイントごとに異なるチャンネルを設定してください。また、 電波の干渉を防ぐために、チャンネル番号は間隔をあけて設定して ください。

設定例: チャンネル1、6、11、14

原因3

接続したいアクセスポイントには暗号が設定されているのに、無線 LANカードには暗号が設定されていない、

対応方法3

ネットワーク管理者に確認して、 接続したいアクセスポイントの暗号 設定を確認し、同じ設定を行ってください。

6.5.4 IP アドレスの設定方法がわからない

次の設定方法を参考にして、IPアドレスを設定してください。

ネットワーク上に DHCP サーバーが存在する場合 DHCP サーバーがネットワーク上に存在する場合は、「IP アドレス」 設定画面で、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。 DHCP サーバーには、IP アドレスを自動的に創り当て、管理する機 能があります。無線 LANネットワーク上に、Windows NT サーバー やダイヤルアップルーターなどの DHCP サーバー機能をもった機能 がない場合には、IP アドレスは手動で設定しなければなりません。 例えば、Windows 98/95 のコンビューターしかない場合は、DHCP サーバーは存在しませんので、「IP アドレスを自動的に取得」するこ とができません。

WR211AP のファームウェア「Ver4.5.5」以降では DHCP サー パー機能が追加されたので、IP アドレスを自動的に取得することがで きます。

ネットワーク上のコンピューターに、 既に、 IP アドレスが設置されている場合

ネットワーク管理者に、新しく設定する IP アドレスを確認してください。

WR211AP を「標準」モードで使用していて、<u>有線ネットワーク上</u> に存在する、WR211AP 以外のDHCP サーバーから IP アドレスや DNS 情報を取得する場合には、必ず WR211AP の「DHCP サー バ」機能を「OFF」に設定してください。

ネットワーク上のコンピューターに、IP アドレスが設定されていない場合 コンピューターの IP アドレスを次のように設定します (255.255.255.0 はサブネットマスクアドレスです)。

IP アドレスの設定例

コンピューターA : 192.168. 1. 1(255.255.255.0) コンピューターB : 192.168. 1. 2(255.255.255.0) コンピューターC : 192.168. 1. 3(255.255.255.0) アクセスポイント : 192.168.1.230(255.255.255.0)

コンピューターX : 192.168. 1.254(255.255.255.0)

上記のように、プライベートアドレスとして、ユーザーが独自に定義 して IP アドレスを使用することも可能ですが、このプライベートアド レスではインターネットにアクセスすることはできません。インター ネットに接続する必要がない場合に、設定してください。

6.5.5 IP アドレス設定上の注意

WR211AP を CATV/ADSL モードで使用する時には ローカル側 ネットワークとインターネット側ネットワークにそれぞれ一つずつ IP アドレスを設定する必要があります。それぞれの IP アドレスを設定す る際には以下の点についてご注意ください。

同じIPアドレスを設定しない

IP アドレスの割)当てルール上、同じ IP アドレスを持ったネットワー クインターフェイス(コンピューターのLANアダブターや WR211AP の 10BASE-T ボートなど)は存在してはいけないことになっていま す。WR211AP のローカル側ネットワークとインターネット側ネット ワークは それぞれ異なるネットワークインターフェイスとして扱わ れますので、同じ IP アドレスを設定してしまうと IP アドレスの割)当 てルールに違反することになり通信が行えなくなってしまいます。 誤って同じ IP アドレスを設定してしまい通信ができなくなった場合 は WR211AP の TERMINAL ポートから適切な値に再設定を行っ てください。(ブラウザーからの設定変更してきません) TERMINAL ポートからの設定につきましては、「 TERMINAL ポートからの設定」 (25 ページ)を参照してください。

同じセグメントに属するIPアドレスを設定しない

WR211AP はローカル側ネットワークとインターネット側ネットワークの間でルーターとして動作いたします。ルーターとは異なるセグ メント(独立した一つのLAN などのネットワーク)の間を中継する 装置で、IP アドレスを基にデータを中継するかどうか判断していま す。

WR211AP のローカル側ネットワークとインターネット側ネットワー クに設定されたIPアドレスが同じセグメントに属するIPアドレスだと、 WR211AP はローカル側ネットワークとインターネット側ネットワー クの間でデータを中継しなくなってしまい、お客様の LAN からイン ターネットへ接続できなくなってしまいます。

誤って同じセグメントに属する IP アドレスを設定してしまい通信がで きなくなった場合は、ケーブルモデムや ADSL モデムを接続してい る側の UTP ケーブルを取り外し、WR211AP を再起動した後、ブ ラウザーか TERMINAL ポートから適切な値に再設定を行ってくださ い。

同じセグメントに属するIPアドレスかどうかの見わけ方

一つのセグメントの中で使われる IP アドレスは ある範囲で連続した値が使われ、その使われる範囲はサブネットマスクによって判別することができます。

WR211AP に予め設定されているローカル側ネットワークの IP アドレスは 192.168.1.230 サブネットマスクは 255.255.255.0 となっています。この IP アドレスとサブネットマスクを 2 進数に置き換え表示すると

・IP アドレス 11000000.10101000.00000000.11100110

・サブネットマスク 11111111.11111111.1111111.00000000 となります。この時、サブネットマスクが1となっている範囲と重な る部分のIPアドレスが、そのセグメントで固定で決められている部分 (ネットワークアドレス部)、サブネットマスクが0となっている範囲と 重なる部分のIPアドレスが、そのセグメント内で重複しない限り自由 に設定できる部分(ホストアドレス部)となります。

見慣れた10進数で見てみると192.168.1 までがネットワークアドレ ス部 230 がホストアドレス部で、このセグメントではホストアドレス 部は0~255の範囲(実際は1~254の範囲)で自由に設定で きることになり、192.168.1.0~192.168.1.255のIPアドレスを もつネットワークインターフェイスは同じセグメントに属していること になります。

また、ローカル側ネットワークとインターネット側ネットワークでサブ ネットマスクが違うと、一方からは同じセグメントに属していないは うに見えるが、もう一方のネットワークから見ると同じセグメントに 属しているように見える場合があります。

例えば、ローカル側ネットワークに「192.168.1.230 / 255.255.255.0」と設定し、インターネット側ネットワークに 「192.168.100.10 / 255.255.0.0」と設定した場合、ローカル 側ネットワークのIPアドレスの範囲は「192.168.1.0 ~ 192.168.10.55」なので、インターネット側ネットワークの 「192.168.100.10」というIPアドレスは別のセグメントに属する IPアドレスに見えます。しかし、インターネット側ネットワークの IP アドレスの範囲は「192.168.00 ~ 192.168.255.255(サブ ネットマスクが1111111.1111111.0000000.0000000 な ので、ネットワークアドレス部は192.168)」なので、ローカル側 ネットワークの「192.168.1.230」というIPアドレスは同じセグメ ントに属する IP アドレスに見えてしまいます。

この場合でもルーターは正常にデータの中継ができなくなりますの で、再設定が必要になります。

詳しくはTCP/IP プロトコルの専門書やルーターの専門書をお読み ください。

6.5.6 WR211AP の使用環境について

WR211APは、電波を使用して通信を行っていますが、ご使用の環 増によっては、「通信できない」、「通信速度が遅い」などの問題が 発生することが考えられます。

下記の表を参考にして使用環境を調査し、環境に問題がある場合に は WR211AP の設置場所を変更する、仕切りを取り払う 無線 LAN製品間の距離を短くするなどの対策を講じてください。

	物質の種類	使用環境例
電波を通す物質	木材 ガラス	木の仕切り、ドア 木造 2 階建ての 1 階と 2 階 ガラス窓、ドア
電波を通さない 物質	石、煉瓦 セメント/コン クリート 鉄	石の壁、煉瓦の壁 セメント/コンクリートの 床や壁 鉄の仕切り、ドア ユニットパス 鉄筋2 階建ての1 階と2階 防火ガラス(針金入りガラ ス)

TERMINAL ポートからの設定

WR211AP の TERMINAL ポートとコンピューターを接続して WA211AP にアクセスすると 設定の確認及び変更のためのメ ニューが表示されます。



WR211APのTERMINALボートとコンピューターを接続して WR211APにアクセスするまでの手順につきましては、 WR211APに同梱されているユーザーマニュアル「BTER-MINALボートからの設定」を参照してください。

メニューの項目は 次の通りです。

情報表示		
Mode	現在のモードを表示	
Network		
「標準モード」時	WR211AP の「IP アドレス」 「サブネットマスク」「ブロー ドキャスト」「ゲートウェイ」 を表示	
「CATV/ADSL 接続 モード」時	WR211AP の「IP アドレス」、 「サブネットマスク」、「ブロー ドキャスト」、「インターネット 側ネットワークアドレスの固定 IP/DHCP で取得」を表示	
SSID	WR211AP の SSID を表示	
Channel	WR211AP との通信に使用し ているチャンネルを表示	
WEP	暗号の有効 / 無効を表示	
Firmware Version	WR211AP のファームウェア バージョンを表示	
Card Version	WR211AP に内蔵されている 無線 LAN カードのバージョン を表示	
Host name	WR211AP のホスト名を表示	
Mac Address Filtering	MAC アドレスフィルタリング 機能の有効 / 無効を表示	
DHCP Server	DHCP サーバー機能の有効 / 無 効を表示	
設定変更		
Mode	現在のモードを「標準モード」 または「CATV/ADSL 接続 モード」に切り替え	
Network		
「標準モード」時	WR211AP の「IP アドレス」 「サブネットマスク」「ブロー ドキャスト」「ゲートウェイ」 を設定を変更	

「CATV/ADSL 接続 モード」時	WR211APの「IP アドレス」、 「サブネットマスク」、「ブロー ドキャスト」、「インターネット 側ネットワークアドレスの固定 IP/DHCP で取得」の設定を変 更
SSID	WR211APの SSIDを変更
Channel	WR211APとの通信に使用し ているチャンネルを変更
WEP	暗号の有効 / 無効を切り替え
Host name	WR211APのホスト名を変更
Mac Address Filtering	MAC アドレスフィルタリング 機能の有効 / 無効を切り替え
DHCP Server	DHCP サーバー機能の有効 / 無 効を切り替え

ルーター関係の用語

ルーターとは

ルーターは、ネットワーク間(LANとLAN、LANとWAN)の接続 を行うネットワーク機器の一つです。ルーターは、ネットワークアド レスの情報を元にネットワーク間のパケットの送信を行います。送信 先との間に存在する2つ以上の回線経路の中からもっとも適した経 路を選択する機能(ルーティング)があります。

スタティックルーティング

本製品のルーティング方式は、スタティックルーティング方式で、ルーターがパケットをルーティングする経路が固定される方式です。

NAT/ENAT機能

回線業者やプロバイダーから割り当てられた1つのアドレスを、複数 のコンピューターで使用できるようにする機能です。NAT機能だけ では一度にインターネットに接続できるのは、1台のコンピューター だけですが、それを複数のコンピューターが同時にインターネットに アクセスできるようにする機能が、ENAT機能です。

ご注意

(1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。

(2) アライドテレシス(株)は 予告なく本マニュアルの一部または 全体を修正 変更することがありますのでご了承ください。

(3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく 変更することがありますのでご了承ください。

(4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果について は、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2001 アライドテレシス株式会社

商標について

CentreCOMはアライドテレシス株式会社の登録商標です。

Windowsは米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国に おける登録商標または商標です。

その他 この文書に掲載しているソフトウェア及び周辺機器の名称は 各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

2001年 03月

Rev.A 初版